



農作業における労働安全の取り組みについて

大吉農園 大吉枝美

令和2年3月17日



GAPにおける労働安全の取り組み

	区分	取組事項概要
労働安全	危険作業の把握	農業生産活動における危険な作業の把握
	農作業従事者の制限	機械作業や高所作業等の危険を伴う作業の従事者への制限
	服装及び保護具の着用等	安全に作業を行うための服装や保護具の着用・保管
	作業環境への対応	農作業事故につながる恐れのある作業環境の改善等による対応の実施
	機械等の導入・点検・整備・管理	機械の安全装備の確認、使用前点検、使用後の整備及び適切な管理
	機械の利用	機械等の適切な利用
	農薬・燃料等の管理	農薬・燃料等の適切な管理
	事故への備え	事故後の農業生産の維持・継続に向けた保険への加入

改善項目の随時更新

- リスクカルテの作成
- 作業工程ごとにリスク評価し、マニュアル化することにより労働安全のルール作りへ活用する
- 圃場周辺のリスク評価と管理
- ヒヤリハット情報の共有による改善項目の随時更新

[illegible]

初めて作業する圃場では、危険箇所確認リストでチェックし情報共有

農作業従事者の制限

有資格者による機械作業の実施
高所作業等の危険を伴う作業の
従事者への制限

- 労働安全衛生法の順守
- 責任体制の明確化
- 資格取得者による作業の実施
- 大型特殊自動車免許や
フォークリフト運転技能講習終
了証などの国家資格の取得
支援



作業者同士、しっかりミーティングをして確認

安全作業のための 服装及び保護具の着用

安全に作業を行うための服装や
保護具の着用・保管

- 各作業に適した服装を着用する
- 巻き込まれ防止のため、袖カバーの着用
- 刃物・鋭い突起物等に手で触れる作業の際には作業に適した保護手袋を着用
- 乗用トラクター・乗用管理機・フォークリフト乗車時シートベルト・ヘルメット着用
- 草刈り作業時: 草刈りサロペット・フェイスゴーグルの着用と斜面や法面での作業時はスパイクの着用など滑らない履物を着用し怪我防止
- 農薬使用時の防除衣・マスク・保護メガネ・手袋の着用と適切な保管

草刈りサロペット
フェイスゴーグル



ゴーグル



チップソーガード、飛散防止ガード



草刈り時はしっかり防護

作業環境への対応

農作業事故につながる恐れのある
作業環境の改善等による対応の
実施

- 暑熱環境:熱中症対策として、帽子の着用や汗を発散しやすい服装を着用し水分・塩分のこまめな補給に心がけ、炎天下の作業時間を短縮するために朝夕の涼しい時間帯の活用する。
- 作業環境による労働者への負担軽減を考慮した対策を心掛ける。
- 寒冷環境・騒音対策・振動対策・照度対策なども作業環境対策に含まれる。

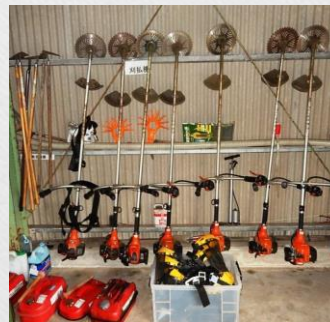
作業時は帽子の
着用などを徹底



機械等の導入・点検・整備・管理

機械の安全装備の確認、使用前点検、使用後の整備及び適切な管理

- 機械導入時に**安全装備の確認**や取扱説明書の有無の確認
- 機械等に指定された定期交換部品を交換する。
- **作業前の整備・点検・修理**を習慣づけ、必ず実施する。
- 安全に出入りができ、機械等の点検・整備が行える格納庫を整備する。
- 保管時は機械等の昇降部を下降させ、鍵をしっかり保管する。
- **作業後の整備と清掃**をマニュアル化する。



機械等は整理整頓し保管



作業前後の整備等は欠かさず実施

機械の利用

機械等の適切な利用

- 圃場内の**緩衝地帯**を多くとり、高土手からの転落事故防止に配慮し作業する。
- **走行速度に注意**し、方向転換時の減速を徹底し、急ハンドルなどによる転倒事故防止に配慮し作業する。
- 機械点検整備時は**エンジンオフ**を徹底し、巻き込み事故防止に配慮する。
- 刈払い機などの使用時は、**10メートル以上距離をあけて作業**に従事する。



刈払い機は、作業者が密集しないように注意



乗用管理機での作業もヘルメット等を着用

農薬・燃料等の管理

農薬・燃料等の適切な管理 取扱事項について

- 農薬の管理について
 - 1回あたりの購入量を最小限にし、有効期限内に使用する。
 - 直射日光の当たらない冷涼・乾燥したところに専用保管庫を設置し、**鍵をかけて保管する。**
 - **容器の移し替えはしない。**
 - **毒物または劇物**がある場合には保管庫に必要な表示をする。
- 燃料油の管理について
 - **燃料油の容器は専用**のものを使用し専用の場所に保管する。
 - 保管場所は、**消火器**を備え、**火気厳禁**とするとともに、**鍵をかける。**
 - こぼれた燃料が周囲の環境を汚染しないように、貯蔵場所の周囲に防油堤や溝を設置する。
 - **ガソリンを室内で使用するときは、常に換気する。**
 - 燃料のそばでは、**火花を発する工具等は使用しない。**



農薬保管庫



消火器を設置

事故への備え

事故後の農業生産の維持・
継続に向けた保険への加入

- 労災保険の加入による雇用環境の改善
- 緊急連絡先カードの作成
- 清潔な水と救急箱の常備
- 熱中症対策のための水分補給・塩などの常備



事故が起こった場合に、すぐ使用できるように常備

“

「GAP」に取り組む5つのメリット

- 1: 経営の改善につながる
- 2: 食品安全の強化
- 3: 農作業が安全になる
- 4: 信頼性の向上
- 5: 従業員の意識の変化



いつもにこにこ安全第一！

GAP認証取得は、農作業従事者が農作業安全に取り組むためのきっかけ作りとなり持続可能な農業へと繋がる第一歩となります。

ご清聴ありがとうございました。